

| | | | | |
|------------|--|-------|--|--|
| ソーシャル・ビジネス | | 松永 裕己 | | |
|------------|--|-------|--|--|

| | | | | | |
|------|------|-------|------|------|---------|
| 配当年次 | 1 年次 | 配当学期 | 2 学期 | 科目区分 | エグゼクティブ |
| 単位数 | 2 単位 | 必修・選択 | 選 択 | 授業形態 | 講 義 |

授業で得られる「学位授与方針における能力（学生が修了時に身に付ける能力）」、到達目標
 / Competence Defined in “Diploma Policy” (Competence Students Attain by Course Completion), Specific Targets in Focus

| 学位授与方針における能力 | | 到達目標 |
|--------------|----------|---------------------------------------|
| 知識・理解 | 理論知識 | |
| | 実践知識 | ◎ ソーシャルビジネスに関連する専門的かつ実践的知識を習得する。 |
| 技能 | 分析解決技能 | |
| | 実務技能 | |
| | 新規事業技能 | ○ ソーシャルビジネス分野での新規事業構想力を身につける。 |
| 態度 | 倫理観態度 | ○ 社会問題に関する意識を高め、社会的責任感と倫理観を身につける。 |
| | 企業変革態度 | |
| | 地域リーダー態度 | ○ 地域やコミュニティの視点からソーシャルビジネスを構想する力を修得する。 |
| | 国際協調態度 | |

※ ◎：強く関連 ○：関連 △：やや関連

※ 2013年度以降入学生が対象です。

ソーシャル・ビジネス

授業の概要

近年、社会的課題をビジネスのスキームを用いて解決しようとする「ソーシャルビジネス」への期待が高まっている。本講義では、ソーシャルビジネスのマネジメントについて学ぶ。具体的には、解決すべき社会的課題の設定からビジネスモデルの作成までを事例やケース分析などを通じて学習する。講義では、実際にソーシャルビジネスを立ち上げ運営していくことを想定したディスカッションやワークショップを行い、知識と実践的なマネジメント力を身につけることを目指す。

教科書

教科書は使用せず、資料を配布する。

参考書（図書館蔵書には○）

- 駒崎弘樹『「社会を変える」を仕事にする』ちくま文庫、2011年。
- 小暮真久『「20円」で世界をつなぐ仕事』日本能率協会マネジメントセンター、2009年。
- 上阪徹『「カタリバ」という授業』英治出版。

その他の文献については、講義のなかで紹介する。

授業計画・内容

- ①イントロダクション
【本講義のねらいと進め方の説明、ソーシャルビジネスとは何か？】
- ②ソーシャルビジネスの事例から学ぶ1
【事例分析を通じソーシャルビジネスの活動領域や特色について検討する】
- ③ソーシャルビジネスの事例から学ぶ2
【成功したソーシャルビジネスの共通点を探る】
- ④ミッションをつくる1（ケースメソッド）
【社会的課題の抽出と発見の手法】
- ⑤ミッションをつくる2（ケースメソッド）
【社会的課題を解決するスキーム】
- ⑥事業をつくる1（ケースメソッド）
【ソーシャルビジネスの事業構造】
- ⑦事業をつくる2（ケースメソッド）
【ソーシャルビジネスにおけるビジネスモデルの特徴】
- ⑧ソーシャルビジネスの現場から考える1
【ゲストスピーカー講義】
- ⑨ソーシャルビジネスの現場から考える2
【ゲストスピーカー講義】
- ⑩利益をつくる1（ケースメソッド）
【ソーシャルビジネスの顧客と収入】
- ⑪利益をつくる2（ケースメソッド）
【ソーシャルビジネスの収益構造の特徴】

- ⑫社会をつくる1 (ケースメソッド)
【ソーシャルビジネスからソーシャルイノベーションへ】
- ⑬社会をつくる2 (ケースメソッド)
【社会をデザインする】
- ⑭ソーシャルビジネスプラン・プレゼンテーション1
【プレゼンテーションとディスカッション】
- ⑮ソーシャルビジネスプラン・プレゼンテーション2
【プレゼンテーションとディスカッション】

成績評価の方法 講義への貢献度（発言回数、発表内容、建設的な議論への寄与など）：50%、課題の内容（レポートなど）：50%

事前・事後学習の内容 原則として毎回事前課題を課すので、次回に授業までに準備しておくこと。

履修上の注意

担当者からのメッセージ

キーワード ソーシャルビジネス、社会課題、NPO、CSR、CSV